

広報

いまり

市の人口

9月1日現在

総人口 62,068人

男 29,258人

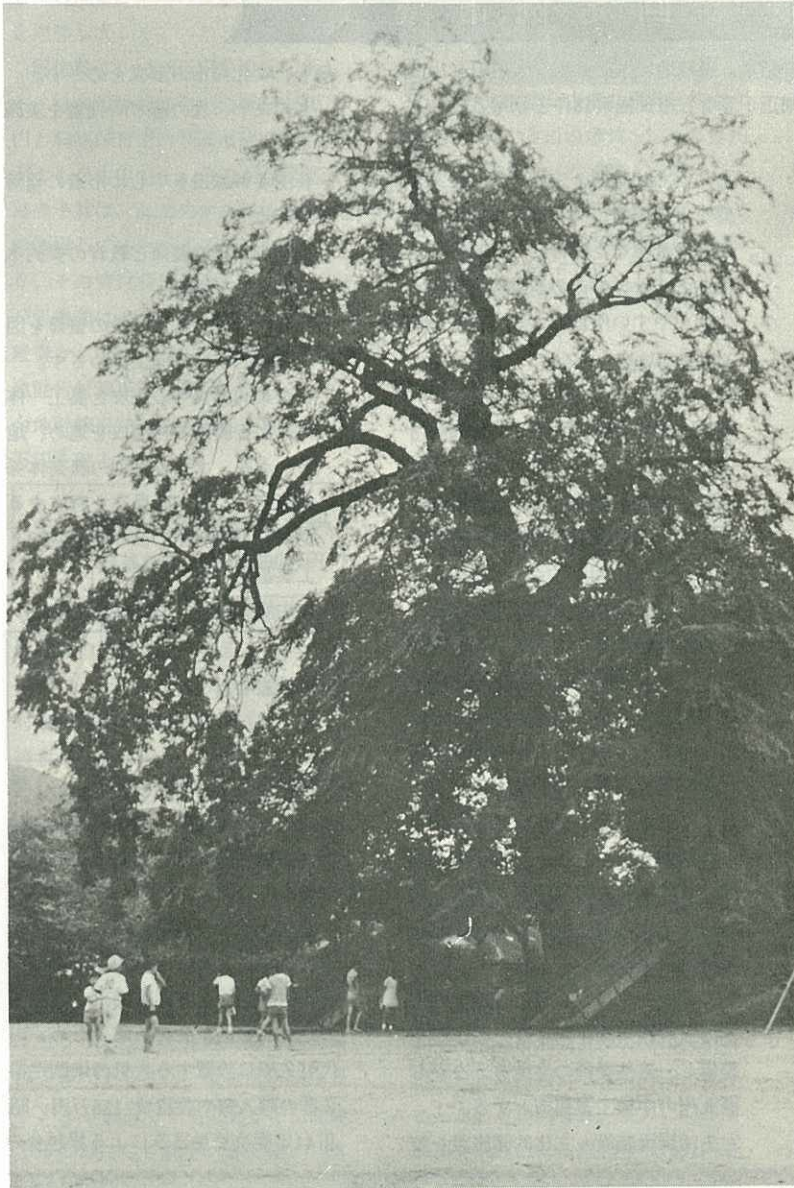
女 32,810人

世帯数 15,019世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部5円 昭和45年10月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 200



—— 樹令300年を越すといわれるしだれ棕 ——

広報こよみ

- 1日 法の日
- 〃 赤い羽根共同募金
- 3日 二里町戦歿者慰霊祭
- 4日 第23回県民体育大会
- 6日～15日 秋の全国交通安全運動
- 8日・22日 交通事故相談日
- 9日 山代供日
- 10日 体育の日
- 11日～17日 薬と健康の週間
- 14日 鉄道記念日
- 16日 無料法律相談日
- 17日 貯蓄の日
- 22日～24日 伊万里トンテントン祭り

☆あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

10月

なぜ急ぐ 事故につながるその運転

過疎地域振興計画を可決

第3回定例市議会

第3回定例市議会は、9月16日招集、過疎地域振興計画や大川町立川の市営土地改良事業・一般会計補正予算など市長提案18件を原案どおり可決、26日閉会しました。

大川なし増産のため 開拓パイロット事業を実施

▶大川なしの増産と自立農家の育成を図るため、市営開拓パイロット事業を行ないます。この事業は、大川町立川の竹野地区に約4,120万円をかけて、なし園12ヘクタールを造成し、幹線道路1,820メートル・耕作道路2,312メートルのほか防災施設や防除施設を建設します。

▶教育委員の荒木月秋氏(東山代町)が、9月30日で任期満了になるため再選しました。

▶人権擁護委員の増員に伴い、次の3氏を候補者に推せました。

多久島勝次氏(東山代町) 原口トミ氏(松浦町) 古川美年氏(波多津町)

過疎対策の重点に 市道整備など

◎伊万里市過疎地域振興計画ができました。

さきの第63特別国会で制定された過疎地域対策緊急措置法によって過疎地域の指定を受けた市町村は、こ

としから10年間、生活基盤・産業基盤などの整備に関する行政・財政・税制・金融など総合的・計画的な対策をたて地方都市の産業を振興し、生活しやすい所にしようとするものです。

伊万里市も人口減少率が高く、財政力の弱い全国776指定市町村の一つとして、国や県の振興方針にもとずいて、とりえずことしから49年度まで5か年間に事業計画をたてました。

伊万里市の基本方針

- ①各地域の特性を生かした開発方向を定め、積極的な産業基盤の整備と産業開発による所得の方向を図り、あわせて、生活環境の整備、教育文化の伸長、福祉対策を重点とする。
- ②こんども農業の高生産性が期待される地域については、土地の有効利用による生産力の高度化を図り、農工一体化を基調とする農業の振興を積極的に進める。
- ③工業は、木材・窯業の発展と臨海部の大規模用地、用水などの基盤を整備し、適性業種の立地をうながし西九州の中核工業都市とする。
- ④生活環境施設・文化的諸施設を整

備し、文化都市の形成をめざす。

このため、次の基本的施策を実施する。

▷主要幹線道を中心に市道の整備を行なう。

▷教育環境の整備と教育の質的水準の向上を図る。

▷福祉施設・文化施設の整備を図り文化的水準の向上をめざす。

▷企業の農業への脱皮と農工一体化による農業の再編成を進め、地系・水系・ブロック別の農業体系を確立して高生産農業を育成する
▷伊万里湾開発による基盤整備と工業基地の形成を図る。

▷生活環境施設の整備を行なう。

一般会計

1億1,300万円追加

▶昭和45年度一般会計予算に、1億1,300万円を追加、予算総額は、30億5,384万円になりました。追加したおもなものは、次のとおりです。

○総務費では、事務処理の円滑化と市民サービスの向上を図るため市役所の電話回線を3回線増設するための経費40万円、公害予防のため、山代町久原に設置する大気汚染測定器2基の購入費や設置費115万円、昭和44年度決算見込みによる繰越金の

「アツ」というまに、東京にいたるという時代になれば、東京に住もうと、札幌や福岡に住もうと、住む条件に差がなくなってくる。日本全土は、将来のこととしても、せめて伊万里市内だけでも、早くゼロ地帯になるようにしたいものである。

ゼロまではならなくても市内いずこへも往復二十分ぐらいで行けるならば、市庁舎や出張所が、どこにあっても同じということになってくる。

そのためには、道路網の整備がたいせつで、もったいなく振興計画を議会にもおねがいしている。

過疎を過疎にしないためには、道路が中心であり、国道や県道・市道・農道・林道の整備が急務である。東京では、道路を建設するのに、補償費などの関係で、一メートル六万円ぐらいかかるというので、せめて、その百メートル分ぐらいを伊万里にもらえば一度に市道が整備される勘定になる。

時間・空間はゼロに近くなっても、お金の格差が是正されなければほんとうのゼロ地帯は出現しそうにな

うち、財政調整基金に 3,600万円を追加しました。

○衛生費は、伝染病患者入院治療費負担金に55万円と特別清掃地域外の不燃焼物収集に要する経費20万円、立花台地ごみ捨場の整地費に45万円を追加しました。

○民生費は、148万円を追加しました。社会福祉協議会への補助金40万円と駒鳴保育園の登園道路の31万円がおもなものです。このうち登園道路の予算は、地元のかたの協力で大幅改修していただくことになっており、その資材費を計上しました。

○労働費は、失対賃金の改訂による経費として 279万円、炭鉱離職者緊急就労対策事業で施行している立花台地幹線道路の側溝追加工事費に18万円を計上しました。

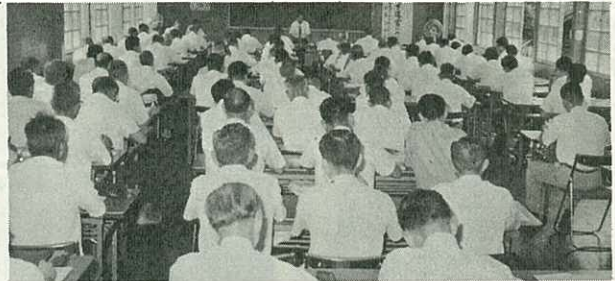
**第2次農業構造改善事業に着手
総事業費2億 7,000万円**

○農林水産業費は、農業振興地域整備計画の基礎資料に必要な字図の作成費 141万円や第2次農業構造改善対策費 544万円がおもなものです。後者の 544万円は、事業計画に必要な航空写真撮影委託料 125万円・水田圃場整備事業実施設計委託料 350万円のほか事務費など69万円を予定しています。

農業構造改善事業は、南波多町を中心に水田64ヘクタールを整備し、協業化をすすめるため、トラクター・コンバイン・もみ乾燥機などの機械を導入するほか、病虫害防除施設や、なし集荷所・選果場などを建設することにしており、事業費は、46

る。や、過疎・過密が問題になる。時間と空間に差があるから、いまのように地域格差を縮めて、日本全土をゼロに近づける。最近「0(ゼロ)との挑戦」ということがよくいわれる。

時間と空間をできるだけ縮めて、日本全土をゼロ地帯にするというのである。新幹線が、昭和四十九年には博多まで開通するが、いまの予定でゆくと、東京と博多間に六時間を要する。ここ十年以内には実用化されるといわれるリニアモーター式の、磁石でレールの上を飛んで行く列車が開発されると、東京と博多間が二時間に短縮される。更に、目下、研究中の口ケツト列車が可能になって真空のくだの中をロケットが打ち出されると、東京と博多間が、三十分以内で行けるといわれる。



伊万里市議会主催の議員研修会が9月1日、本市の議員をはじめ県内6市の議員など約 100人が参加して商工会議所で開かれました。

研修会は、全国市議会議長会法制

広報部長の中島正郎氏を講師に招き本議会や全員協議会などの運営方法質問のしかた・議会運営上の問題点など議会運営全般にわたって具体的に問題をあげて研修しました。

年度から49年度までに2億 7,000万円を見込んでいます。

○商工費は、工場等設置奨励金82万円と大川内山に 500平方メートルの駐車場を建設するための50万円を計上しました。

○消防費は、退職消防団員報償金掛金や公務災害補償組合負担金の基準単価改訂分 201万円を追加しました
○教育費は、同和地区児童・生徒の教育向上を図るための補助金19万円・波多津東幼稚園の運動場整地工事費に70万円を計上しました。

○災害復旧費は、42年災の再査定による事業費の変更と45年災の採択分をあわせて 4,169万円を追加し、42年災の県委託工事費 260万円と立木補償費 172万円を減額、林地荒廃防止施設災害復旧費についても事業費の増により42年災分 198万円を追加しました。

▶簡易水道特別会計は、474万円を追加、予算総額は 3,507万円になりました。その内容は、歳入に44年度決算見込みによる繰越金 474万円を

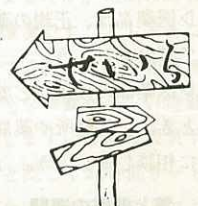
追加し、歳出面では、財政調整基金積立金に 250万円、自動車購入費に 95万円を計上しました。

▶国民健康保険特別会計は、歳入に医療費改訂による療養給付費の国庫負担金の増額と44年度決算見込みによる繰越金 3,733万円を追加し、歳出面は、療養給付費の増を見込めて 1,887万円を追加、残額の 1,842万円を予備費に計上しました。

市民病院・単年度黒字決算

▶昭和44年度水道事業特別会計決算は、単年度 799万円の黒字決算になりましたが、42年度以降の繰越欠損金が 1,561万円あるため44年度の黒字分を充当しても 762万円の累積赤字決算になっています。

▶市民病院特別会計決算は、医業収益 4,236万円、費用 4,162万円となり、単年度74万円の黒字決算になりましたが、累積赤字が 1,416万円あり赤字解消については、さらに努力が必要です。



河口湖模型実験進む

42年災の1.5倍の水量でも洪水なし

山代町久原の伊万里湾河口湖模型実験場で9月1日、こう水実験が行なわれました。

この実験は、2つの河口湖建設計画案のうち第1案にもとづくもので木須～瀬戸間に放水路（長さ1,600メートル・幅400メートル）をつくり、大こう水がおこったとき、水位がどのように変化し、周辺などにどう影響するかを調べました。

実験場のそとに、240トン貯水池（長さ20メートル・幅10メートル・深さ1.2メートル）をつくり、伊万里川や有田川と同じ形の水路と河口湖をつなぎ、川の水が毎秒3,000トン流れ込むことを想定して放水し、満潮と重なったときのような変化がおこるか実験しました。

42年7月の大水害のとき伊万里川と有田川から流れ込んだ水の量は、毎秒1,950トンといわれ、こんどの実験は、その1.5倍の水量を流しました。

その結果、満潮と重なったとき放水路の水位が45センチメートルあがるていどで完全に排水できるというデータをつかみました。

医薬品の使用は正しく

▷医薬品の使用時期・使用量・使用方法は、正しく守りましょう。

▷医薬品は、正規の薬局・薬店で買いましょう。

▷医薬品の使用などでご心配なときは、保健所や薬局の薬剤師に相談しましょう。

薬と健康の週間

10月11日～17日



▷模型による伊万里川・有田川合流地点での最高水位<

この実験を、9月いっぱい行なったあと、第2案である楠久～牧島間をしめきり、水門による排水方式の実験を行ないます。

なお、この実験場では、昨年10月から、塩水が工業用水として使用できるまでに淡水化するにはどうした

ら良いか、また何日ぐらいかかるかなど実験をしてきました。

その結果、130日ていどで、淡水化できる見通しをえています。

県は、第1案は工事が高くつくことから、第2案の方法を採用することで計画をすすめています。

楠久ごみ焼却場が完成

1日30トン进行处理

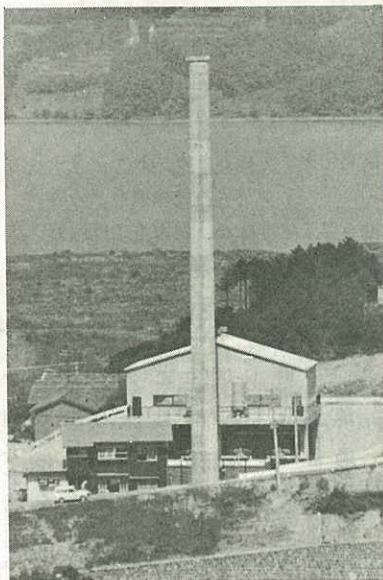
山代町楠久湯の谷に、昨年11月から建設をいそいでいたごみ焼却場がこのほど完成、10月から運転をはじめます。

焼却場は、半機械炉4基を備え、1日30トンの処理能力をもち、脇田と楠久にあるごみ焼却場の約3倍のごみを処理することができます。

建設費は、管理人住宅や取付道路建設費などあわせて約6,300万円の巨費を投じています。

現在、市内のごみ収集量は、1日約13トンで、4,153世帯、1万7千人分を処理しています。

なお、脇田と楠久の両焼却場は、老朽がひどく処理能力が低いため使用しないことにしています。



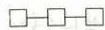
▷10月から運転を始める新焼却場<

県が公害防止条例を制定

経済活動の急激な発展に伴い、そのひずみともいべき公害は、わたくしたちの生命にかかわる大きな問題として、中央・地方を問わず積極的な対策を急がれています。

佐賀県でも、産業活動の進展や住民生活の向上に伴って、各種の廃棄物などによる公害がとりざたされています。そのため県は、公害を未然に防ぎ、住民の健康と生活環境を守るために8月1日、公害防止条例を制定しました。

この条例で、公害として取り扱うものは、大気汚染・水質汚濁・騒音・振動・地盤沈下・悪臭の6種で、これらによって人の健康や生活環境に被害をおよぼすものとしています



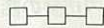
事業者の責任を義務づけ



もっとも大きな公害の発生源である工場や事業場などの事業者には、公害防止のために必要な措置をとるよう義務づけるとともに、ばい煙や汚水・騒音などを排出・発生させるおそれのある施設をその種類ごとに分けて規制基準を定めることにしています。また、これらの施設をも

っている者や新しく設置しようとする者は、定められた期間中に知事へ届け出なければなりません。知事は規制基準に合わないときは、計画変更や一時停止命令を出すことができます。

著しい騒音を出す建設作業も、特定のもはこんご規則で定め、一定区域内での騒音作業を規制されます。事業者は、作業開始の7日前までに届け出の義務を課しています。知事は、騒音防止のため作業方法の改善や作業時間などを変更させることもできます。



拡声機使用についても規制



拡声機の使用も、生活環境に影響する特定のもは、使用時間や場所・音量などを制限されます。

このように、公害防止条例は、公害のあらゆる場合を想定して規制措置を講じていますが、公害問題は、国・県・市町村のみの行政施策によって解決するものではありません。各事業者の自覚と住民一人ひとりの協力があってはじめてその成果が得られるものです。



伊万里のポスターできる

伊万里市の産業と観光を全国に紹介するため、原色写真版（縦110センチメートル・横75センチメートル）の大型ポスターをつくりました。

このポスターには、約300年前、大川内山の鍋島藩窯で名工といわれた副島勇七の作との伝説のある古伊万里のコマ犬を大きくあつかい、いまの大川内山の風景をそえたものです。

ポスターは、関西以東の主要都市や関西以西の全市・市役所・商工会議所・観光あっせん所・国鉄の主な駅に送り「やまもののさと伊万里」をキャッチフレーズとして伊万里の焼き物と観光を宣伝します。

モシモシ短信

117は……時刻の番号

時計がわずか1分遅れていたために、汽車に乗り遅れた。そんな経験はありませんか。電話の時報サービスは確実です。117番にダイヤルしてください。誤差皆無といえる精密な装置が正しい時刻をお知らせします。しかも天気予報(177番)と同じく24時間サービスです。料金はいずれも7円です。



労作一、五〇〇点を展示
小中学生作品展

9月12日から16日まで小中学生の夏休み作品展が、伊万里玉屋で開かれました。

習字・工作・調査研究物など児童

生徒の労作をはじめ教職員の参考作品など1,485点を展示しました。

期間中、親子づれなど延べ2万人が入場し、にぎわいました。

アンケート「市長へ一言」

駐在員・区長 痛切な意見続出 研修会

課長との意見交換

9月3日、市駐在員連合会（斎藤正雄会長・176人）の研修会が120人の参加をえて婦人会館で開かれました。

午前中は、竹内市長から市政問題や社会の情勢についての話を聞きました。午後は、市役所課長11人と意見を交換しました。

また、「市長へ一言」のアンケートは、60人から回答がありました。

畜産公害に

前向きで対処したい

意見は、衛生・公害・道路・教育などの問題について、27項目が出され、それぞれ担当課長が答えました
全般的な意見は、次のとおりです
▷不燃物の常時捨て場を部落に1か所ずつ設けてはどうか。

保健衛生課長 = 常設すれば、生ごみの捨て場になりやすく、かえって環境上好ましくない。春秋2回の大掃除のとき、不燃物を公民分館などに集めれば、業者が無料で搬出する。連絡してもらいたい。

▷ことし計画された道路舗装・改良工事がまだ着工されていない。

建設課長 = 予算が可決されたのが6月であったため着工がおくれている。現在、測量中のところが多いしばらく待っていただきたい。

▷かまぼこ工場排水や豚・にわとりによる畜産公害についてどう対処するつもりか。

保健衛生課長 = かまぼこ工場の排水問題は、数回、指導したが抜本的改善が必要であり、前向きで対策をたてたい。畜産公害がひどいところは、道義上の問題もあり、本人に相談したい。

農林水産課長 = 特別清掃地域内



▷竹内市長の話を聞く駐在員・区長

の畜産施設は、補助・融資の対象にならない。

▷市育英奨学金の引き上げを願う
教育長 = 現状にそぐわないので来年3月には、引き上げの提案を予定している。

アンケート「市長へ一言」は、市への要望・部落での悩み・市役所の仕事への意見の3つに分けました。

市への要望＝

道路の整備に対して54%

市への要望は、70件ありました。道路の改良・舗装など建設課関係が一番多く、全体の54パーセント、38件もありました。

また、市街地の下水溝の整備6件ごみ収集5件のほか、農道整備・公害・減税・消防施設などについて要望がありました。

駐在員の悩み＝

常会出席悪く周知できない

部落での駐在員・区長の悩みとして、次のような痛切な訴えが40件ありました。

▷災害復旧事業の地元負担金の徴収

が思うようにいかない。

▷共稼ぎ世帯が多いため、常会の出席が悪く、協議・周知させにくい。

▷農村青年の他産業就職のため、部落の事業がはかどらない。こんごの農村経営が不安だ。

市役所は＝

横の連絡を密にして

市役所の仕事ぶりについては、対応が良くなった・親切だという意見と、もっと熱意をもって仕事に励めという声がありました。

しかし、▷転入・転出など住民移動には各課とも敏感になってもらい横の連絡を密にして、転出者へ文書を送るようなことのないようにせよ▷文書は、数日間分まとめて区長へ送ること▷係員がいなくても受付けてくれ▷昼休みは、交替で受付けてくれ▷部落の実情を知って仕事をせよ。など、反省すべき意見も40件でした。

竹内市長の談話

これからは環境とのたたかいといわれるように、環境の悩みが多い。

財政は乏しくとも、少しでも、どこからでも改善に努力したい。

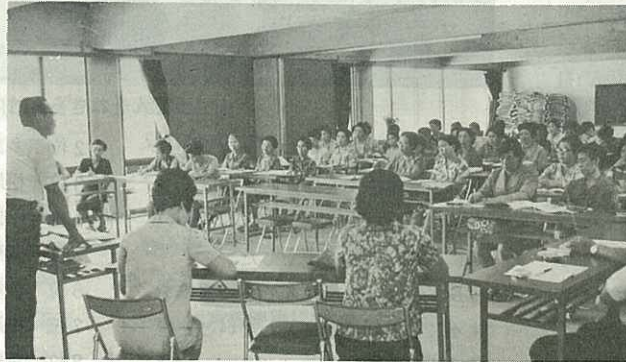
ごみは川に絶対捨てない

新生活運動研究会で決める

県指定新生活運動現地研究会が9月2日、中央公民館で開かれました研究会には、伊万里4地区婦人会(伊万里・牧島・大坪・大川内)約

60人・伊万里生活学校30人と専門メンバーとして伊万里保健所西尾衛生課長・市役所井手保健衛生課長、伊万里清掃社平野社長、伊万里便利社草場社長などが出席しました。

当日は、生活に密着した環境衛生についての意見交換と環境を良くするための運動方針を決めました。



▷環境を良くする運動方針を決めた研究会

◎◎◎◎ 運動方針 ◎◎◎◎

▷ごみは、ビニールのあき袋を利用し、燃える物と燃えない物に区別する。

▷ごみ箱は、ふたつきポリバケツを使用する。

▷ごみ収集は、週1回でなく、5日に1回にしてもらう。

▷ごみや紙くずは、川には絶対捨てない。

研究会でのおもな意見

▷燃える物・燃えない物の区別はどうすればよいか。

井手課長 山代町湯の谷に建設中のごみ焼却場が10月1日から操業するが、900度から1,000度の熱で焼却する能力をもっている。しかし、あき缶やから瓶など燃えないものは焼却炉の寿命をちぢめるので、使いふるしのビニール袋を利用して区分けしてもらいたい。

▷週1回のごみ収集は、日程どお

りに行なわれぬ。夏はごみの腐敗が早い。週2回収集にできないか。

草場社長 作業員不足で日程どおり収集できないでいる。こんど、

ご迷惑をかけないように努める。

井手課長 現在、市は、ごみ収集手数料を各家庭から月40円納めてもらっているが、市が委託業者に支払う委託料は、月平均1戸当たり160円である。差し引き120円がごみ処理経費として市が負担することになり、週2回収集になれば予算関係もあり来年度実施を検討したい。

▷ごみ箱は、どのようなものがいいか。

中尾社会教育係長 山代地区は婦人会が駐在員の協力をえて、ふたつきポリバケツを採用することにし

た。その結果、清潔な町づくりの実績をあげている。

草場社長 交通量の多い地区のごみ収集が、長時間駐車できないため作業困難になっている。コンクリート製ごみ箱は作業時間がかかるのとごみの取り残しがあるためふたつきポリバケツにしていきたい。

▷住宅密集地区のし尿汲み取り困難なところは、ホースをつぎたしなどして改善できないか。

平野社長 市内に汲み取り困難なところが約200戸あり、月1回汲み取っている。20メートルホースを4本つなげばほとんどの家庭は汲みとれるので、道路から離れた住宅のかたでお困りのかたは清掃社に連絡していただければ汲み取る。

▷犬・猫の死がいの処理は、どうしたらよいか。

井手課長 犬・猫の死がいは、1体につき100円の手数料で清掃業者が処分してくれるので、業者へ連絡してほしい。道路上の野犬や猫の死がいは、保健衛生課へ連絡すれば処分する。

▷害虫駆除や消毒のため市所有の散布機を貸し出されないか。

井手課長 市は、散布機を5台持っている。特別清掃地域内の公共用地は、市で消毒している。区で住宅などを消毒するときは貸し出してもよい。

小使いを社会福祉事業に

大川内町出身の梅崎さん

大川内町正力坊出身の梅崎やすのさん(岐阜県各務原市蘇原六軒町青葉寮)から社会福祉事業に役立ててくださいと2,000円の寄付をいただきました。

市外で活躍している市内出身者に郷土のことを知ってもらうため「広

報いまり」を毎月送っています。そのお礼として寄付されたものです。

梅崎さんは、働きながら学ぶ勤労学生で、来年卒業予定です。卒業後は社会福祉施設に就職して親のない子どもや手足の不自由な子どもたちのために尽くしたいといっています。

市内最高令者は村山タカさん

山口さんは万博へ

75歳以上のおとしよりを対象とした敬老会が、9月13日から18日にかけて、市内17か所で開かれました。

現在、75歳以上のかたは、男 754人・女 1,241人あわせて 1,995人です。このうち88歳以上が 5.3パーセント・106人です。

竹内市長は、9月12日、市内の最高令者である松島町の村山タカさん(97歳)を訪問し、マットレスを贈って激励しました。

タカさんは、耳が遠いぐらいでなんでもよく食べ、なかでもうなぎが大好物で、この夏あまり食べすぎて目を悪くしたこともあるそうです。

竹内市長が「来年もまた会えるように元気でいてください」とあいさつすると、タカさんはニコニコして竹内市長と握手をかわしました。

また、竹内市長は、9月14日男の最高令者である東山代町脇野の山口又助さん(94歳)を訪問しました。

又助さんは、94歳とは思えないほど元気です。大阪にいる子どもさんの招きで9月5日から大阪に旅行、京都の西本願寺や高野山・奈良などにお参りし、万博会場には午前9時



▷村山タカさんをねぎらう竹内市長◁

から7時間も見て回ったそうです。万博で一番めずらしかったのはインド館にいた「白トラ」と人間の多いのには驚いたようでした。

長生きの秘けつをきくと、仕事をするくと暴飲暴食をしないことだそうです。

○市内の最高令者

1位 村山 タカ 97歳(伊万里)

- 2位 多久島イト 95歳(伊万里)
- 3位 松尾 ヨシ 95歳(伊万里)
- 4位 山口 又助 94助(東山代)
- 5位 熊川 ナツ 94歳(南波多)
- 6位 古川 イエ 94歳(伊万里)
- 7位 梅崎 マス 93歳(大川)
- 8位 草野 ツナ 93歳(東山代)
- 9位 吉永 サク 93歳(二里)
- 10位 水尾 助造 93歳(波多津)

黒田英生君全国第8位

全日本水泳選手権ジュニア大会



▷黒田君◁



▷加茂さん◁



▷森山さん◁

8月25日、東京オリンピックプールで行なわれた「全日本水泳選手権ジュニア大会」に、全国からの精鋭2,000余人にまじり、伊万里スイミングクラブから3人の選手が出場しました。

なかでも黒田英生君は、日ごろの実力を十分に発揮、自己最高記録を大幅に短縮、100・200メートル自由型決勝で8位に入賞し、全国に伊

万里の名を紹介してくれました。

成績は次のとおりです。

- ・男子 100自由型決勝 第8位 記録1分10秒1 黒田英生(伊中)
- ・男子 200自由型決勝 第8位 記録2分30秒5 黒田英生(伊中)
- ・女子 100自由型予選12組 第4位 記録1分19秒6 加茂貴子(伊中)
- ・女子 200背泳ぎ予選7組 第5位 記録3分07秒 森山真弓(伊中)

窓口案内

⑭ 育児方法

国民健康保険の被保険者が出産したときは、育児手当金として1か月300円の6か月分1,800円を支給します。

生後6か月を経過してから20日以内に市民課または出張所へ届け出てください。

なお、出生児が6か月以内に死亡したときは、それまでの期間に応じて手当を支給します。

歩け歩けで体力づくり



伊万里の「れいめい」歩こう会

歩け歩けで体力づくりをしようと愛好者同志が集まって、6月から毎日歩け歩けを続けているグループがあります。

このグループは、伊万里町今町の

前田富助さん（65歳・印刷業）が発起してつくった「れいめい歩こう会」の皆さんです。会員は、約30人で74歳になる相生町の山口寅三さん（大工）をはじめ、19歳の青年もまじっ

ています。会員は、毎朝午前6時、佐賀銀行伊万里支店前を出発、7時まで約1時間、週間日割にしたがって歩くことにしています。日曜日は特別コースとして発起人の前田さんが平日よりコースを延長して決めることにしており、会員は日曜コースを楽しみにしています。

また、月1回は現地でごん親会を開き、お互いの親睦を深めています。一般のかたの参加も歓迎しています。体力づくりに参加してはいかがでしょうか。

前田さんのお話

医薬にたよるより、自分の体力に応じた方法で健康づくりをしようと歩くことをすすめている。会員もいまでは歩く自信と楽しみがふえた。一般のかたももしし参加してほしい

子どもと老人の事故防止など

秋の交通安全運動の重点目標

秋の交通安全運動が、6日から15日まで10日間、全国いっせいに行なわれます。

運動は、▷歩行者、とくに子どもと老人の事故防止 ▷飲酒運転事故防止 ▷無謀運転事故防止の3つを

重点目標とし、おもに次のことを推進します。

- 家庭で交通マナーについて話し合う。
- 子どもを送り出すときは、しっかりと、急がせたりしない。服装や持物に注意する。
- 学校などで「交通のきまり」を徹底させる。
- 小中学生の自転車の整備点検
- 自転車の正しい乗り方の指導
- 通学道路などを点検して安全施設の整備改善を図る。また、遊び場の施設についても点検整備する
- 事故の原因を調べ、安全施設を整備する。
- 事故の原因となる違反行為に対する指導取り締りを強化する。
- 横断歩道のあるところでは、必ず横断歩道を渡る。
- 斜め横断をやめる。
- 車の直前直後の横断をやめる。

伊万里・松浦・大川野郵便局 日曜配達を休止

伊万里・松浦・大川野郵便局は、9月27日から普通郵便物の日曜配達をやめることにしました。

「日曜日は、家族とともに社会一般の人たちと同じように休みたい」という郵便外務員の希望をとり入れたものです。しかし、速達郵便物は日曜日でも配達します。なお、月曜日は、外務員全員を出勤させ、出勤時刻を平日より早くしたり、勤務時間を延ばすなどして日曜日の分を完全に配達することにしています。

○「右・左・右・進行」の方法で運転者にはっきりわかるように手を上げて横断する。

○運転者は、飲酒運転をしないよう教育と取り締まりを徹底する。
○酒類提供業者は、運転者に酒を飲ませない。

○交通安全協会などの組織や管理者・運転者は、飲酒運転追放運動を盛り上げる。

○職場での始業点検を実施する。
○家庭では、運転する者に酒を飲させない。

○職場や地域ぐるみで飲酒運転絶滅をはかる。

○事業主や管理者は、運転者に無理な運転をさせない。

○無謀運転者の取り締まりを強化する。

市内の交通事故は、8月末までに309件発生し、なくなった人9人・けがをした人450人にのぼっています。昨年同期に比べて発生件数は、12件減っています。逆に死亡者は1件・負傷者が23件ふえています。お互いが交通ルールをよく守り、1日も早く事故ゼロにしたいものです。

区行政の円滑化を

立花町一市民

伊万里市は、住所異動のたびごとに区長証明をとるようになっていて手数料まで徴収され、あらためて市役所で手続きしなければならぬ。まったくふつこうだ。他市なみに市役所だけで手続きがすむように一本化せよ。

また、八月号「市役所だより」は予防接種の実施日後に配布され何の役にもたなかつた。区費は毎月百円徴収するがその用途は不明だ。こんなことが平然と行なわれている。区行政をもっと円滑化せよ。

〔おこたえ〕 市民課長 住所異動の際の区長証明は、十月一日から廃止しました。こんごの異動者は市役所窓口で直接届け出てく

います。 立花町とあるだけで区名がはつきりしないため駐在員への連絡ができませんがこんごこのようなことのないよう駐在員の協力をお願いします。



秘書企画課長 八月号「市役所だより」は、八月十三日に郵送してあります。

市職員募集

市職員採用試験を次のとおり行ないます。

▶職種

- ・一般事務職員

- ・栄養士
- ・幼稚園教諭

▶受験資格

昭和20年4月2日から昭和28年4月1日までに生まれた者（学歴は問わない）

▶第1次試験

○日時と場所 11月8日午前9時30分から県立武雄高等学校

○試験の内容

・筆記試験 高等学校卒業ていどの教養と作文

○第1次試験合格者発表 11月下旬市役所に掲示するほか合格者に通知する。

▶第2次試験 第1次試験の合格者

・面接試験・身体検査・身上調査

▶最終合格者発表 12月中旬

▶合格者 採用候補者名簿に登録しそのうちから採用する。

合格者としての有効期間は原則として1か年

▶受験手続および受付期限

受験申込書に必要事項を自書し、写真をはりつけて市総務課へ10月24日までに申し込むこと。

※申込書は、市役所総務課にあります。

詳しいことは市総務課へお問い合わせください。

秋の種痘接種は

来年3月まで延期

秋の種痘接種は、来年3月まで延期します。

種痘接種は、生後2か月から12か月までの幼児を対象に春と秋に行なっています。しかし最近、副作用として種痘後脳炎が各地に発生して問題になっています。

副作用は、生後まもない赤ちゃんに多く、1歳前後から2歳までの間が一番皮ふ炎などの合併症が少ないといわれています。

そのため、秋の種痘接種を来年3月上旬まで延期して、一番適当な月令のとき実施することにしました。

共同募金にご協力を

伊万里市の目標 126万円

10月1日から12月31日までの3か月間は、「赤い羽根」で親しまれている共同募金運動期間です。

募金は、老人ホーム・児童施設や社会福祉団体の活動に使われます。

ことしの県の募金目標額は、2,600万円です。うち伊万里市は約126万円を目標にしています。



トンテントン祭りを

全国放送

日本3大けんか祭りの一つといわれる、伊万里トンテントンが近かまりました。

「トンテントン」と南波多町府招の「銭太鼓浮立」は、10月19日嬉野町体育館で行なわれるNHK「ふるさとの歌まつり」に出演することになっています。また、フジテレビはトンテントン祭りの行なわれる10月23日・24日の両日、実況を録画し、25日正午から1時間にわたり同テレビ系のネットワークを通じて全国に放送することにしています。

狂犬病予防注射

▶料金 注射料 250円
未登録犬は登録料 300円と注射料 250円
▶日時と場所

月日	時 間	場 所
10.5	9.30~10.00	西分公民館
〃	10.30~11.00	川南公民館
〃	11.30~12.00	山代出張所
〃	13.30~14.00	峰公民館
〃	14.30~15.30	楠久公民館
10.6	9.30~10.00	日南郷公民館
〃	10.30~11.00	滝川内公民館
〃	11.30~12.00	大久保公民館
〃	13.30~14.30	東山代出張所
〃	15.00~15.30	脇野消防詰所
10.7	9.30~10.00	作井手公民館
〃	10.30~11.00	内の馬場公民館
〃	11.30~12.00	大里公民館
〃	13.30~14.00	長浜公民館
〃	14.30~15.30	二里出張所
10.8	10.00~10.30	木場公民館
〃	11.00~11.30	井野尾公民館
〃	13.00~13.30	波多津出張所
〃	14.00~14.30	畑津公民館
〃	15.00~15.30	板木公民館
10.9	10.00~10.30	馬蛤潟公民館
〃	11.00~11.30	浦潟公民館
〃	13.00~13.30	浦分公民館
〃	14.00~14.30	黒川出張所
〃	15.00~15.30	畑川内公民館
10.13	10.00~10.30	重橋公民館
〃	11.00~11.30	大曲公民館
〃	13.00~13.30	南波多出張所
〃	14.00~14.30	笠椎公民館
〃	15.00~15.30	府招下公民館
10.14	10.00~10.30	立川鉦車庫前
〃	11.00~11.30	井手口公民館
〃	13.00~13.30	大川出張所
〃	14.00~14.30	駒鳴公民館
〃	15.00~15.30	長野公民館
〃	9.30~10.00	藤の川内公民館
〃	10.30~11.00	村分公民館
〃	11.30~12.00	下分公民館
〃	13.30~14.00	松浦出張所

月日	時 間	場 所
10.14	14.30~15.00	中通公民館
10.15	9.30~10.00	小石原公民館
〃	10.30~11.00	市村公民館
〃	13.00~13.30	吉田公民館
〃	14.00~14.30	平尾公民館
〃	15.00~15.30	古賀農民館
〃	9.30~10.00	東八谷公民館
〃	10.30~11.00	婦人会館
〃	13.00~13.30	新天町公民館
〃	14.00~14.30	西円公民館
〃	15.00~15.30	白野公民館
10.16	9.30~10.00	漁港公民館
〃	10.30~11.00	中通公民館
〃	13.00~13.30	西明寺
〃	14.00~14.30	木須東公民館
〃	15.00~15.30	元町公民館
〃	9.30~10.00	立目公民館
〃	10.30~11.00	脇田公民館
〃	13.00~14.00	伊万里公民館
〃	14.30~15.00	保健所車庫前
〃	15.30~16.00	市役所車庫前

第2次

月日	時 間	場 所
10.19	9.30~10.00	波多津出張所
〃	10.30~11.00	黒川出張所
〃	11.30~12.00	南波多出張所
〃	13.30~14.00	大川出張所
〃	14.30~15.00	松浦出張所
10.20	9.30~10.00	川南公民館
〃	10.30~11.00	山代出張所
〃	13.00~13.30	楠久公民館
〃	14.00~14.30	東山代出張所
〃	15.00~15.30	二里出張所
10.21	9.30~10.00	中通公(伊)
〃	10.30~11.00	伊万里公民館
〃	13.30~14.00	平尾公民館
〃	14.30~15.00	市役所車庫前

自衛官募集

2等陸士・海士・空士
▷年令 18歳~25歳
▷希望者は、市役所総務課へご連絡ください。

今月の表紙

しだれ椋

城山公園の一角にある伊万里保育園に、老木「しだれ椋(むく)」があります。

根まわり17メートル・樹高24・97メートル・樹令はおよそ300年と推定されています。

しだれ椋のすぐそばには、江戸時代、旧鍋島藩の十軒倉があり、領民の年貢米などを入れていたようです。

しだれ椋は、その当時植えられたといわれ、枝はしだれ状にたれさがり、優雅なふぜい

をただよわせています。ここには、明治時代小学校が設置され、そのあと青年学校から中学校と変わり、いまは伊万里保育園がおかれています

しだれ椋は、伸びゆく少年の教育

指標ともなり、学窓を巣立つ卒業生は、この椋の木の名をかって、椋の実会をつくり、毎年椋の実祭りを行っています。

大正8年6月、史跡天然記念物保存法が制定施行されたとき、天然記念物保存調査の対象となったことがありと伝えられています。

所在地 伊万里市上黒尾町(伊万里保育園敷地内)



住民結核健康診断 X線間接撮影

- 対象者 満15歳以上のかた
※次のかたは対象になりません。
・高校生・大学生
・官公署・会社・事業所・工場の従業員で結核健康診断をうけているかた。
・理美容・クリーニング・旅館・飲食店などの従業員
▶料金 無料
▶日時と場所

Table with 3 columns: 月日, 場所, 実施地区. Rows include 10.13 小石原公, 14 大川内小, 16 吉田公.

※時間 14時～15時30分

妊婦検診と相談

- 10月13日 9時30分～12時 波多津小島医院
13時30分～15時 山代出張所
10月20日 13時30分～15時 南波多小島医院
13時～14時30分 大川出張所

- 寄付
〇式千円 樋渡やすの(岐正)
〇五百円 匿名(伊万里警署経由)
〇五百円 窪田忠夫(木須)
〇参万円 溝田忠夫(木須)
〇参万円 伊万里ロータリ
〇参万円 佐藤ミツエ(二一クラブ)
〇老万円 弥富貞夫(蓮池)
〇老万円 佐藤ミツエ(二一クラブ)
〇参万円 伊万里ロータリ
〇老万円 窪田忠夫(木須)
〇参万円 伊万里ロータリ
〇老万円 窪田忠夫(木須)
〇参万円 伊万里ロータリ

百日せき予防接種 ジフテリア

- 対象者 昭和44年12月1日から昭和45年5月31日までの出生児
▶料金 無料
▶日時と場所

Table with 3 columns: 月日, 場所, 実施地区. Rows include 10.26 婦人会館, 10.30 〃.

※時間 13時30分～15時

巡回行政相談所開設

次のとおり巡回行政相談所を開設します。

役所の仕事について、どうにかしてもらいたい・どうしていいかわからない・不親切なめにあった、など苦情や相談のあるかたは気軽におでかけください。

- 日時 10月17日 10時～15時
場所 山代出張所
相談担当者 行政相談委員 佐賀行政監察局職員
料金 無料

インフルエンザ予防接種

- 対象者 10月1日現在で満3か月以上の希望者
▶料金(1回につき)
3か月～1歳未満 30円
1歳～6歳未満 50円
15歳以上 120円
※生活保護世帯は無料です。生保受給票をご持参ください。
▶接種回数 2回
▶日時と場所

Table with 4 columns: 1回, 2回, 時間, 場所. Rows include 10.1 山代西小, 2 立川集会所, 5 黒川小, 7 大川中, 12 松浦公, 13 二里小, 15 山代東小, 21 南波多小, 〃 波多川小.

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略)
社会福祉事業費へ
香典返しを寄付
〇老万円 前田敏治(大川町長野 亡母ツゲ)
〇老万円 山田新太郎(南波多町府招 亡孫みさえ)
〇五千円 塚本清(波多津町浦 亡母セツ)
〇八千円 藤常一(二里町川東 亡妹ヒロ)
〇老万円 成沢キヨ(新天町 亡母セツ)
〇五千円 山口忠夫(二里町東八谷 亡母マツ)
〇五千円 古川彰(波多津町畑津 亡父)
〇参万円 福
田俊男(東山代町下分 亡父萬九郎)
〇参万円 峯好美(二里町金武 亡母ヒチ)
〇老万円 伊万里ロータリ
里町作井手(亡夫勝士)
〇五千円 弥富貞夫(蓮池町 亡父五郎)
〇参万円 溝田忠夫(木須町 亡父五郎)
〇参万円 伊万里ロータリ
〇参万円 伊万里ロータリ
〇老万円 窪田忠夫(木須町 亡父五郎)
〇参万円 伊万里ロータリ
〇老万円 窪田忠夫(木須町 亡父五郎)
〇参万円 伊万里ロータリ

